

令和3年度長野県国民健康保険特別会計予算案 <国民健康保険特別会計の概要>

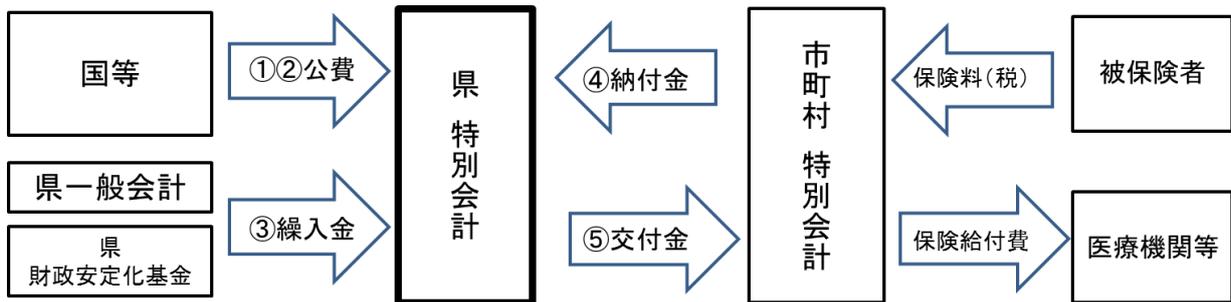
健康増進課
 国民健康保険室

1 特別会計設置の目的

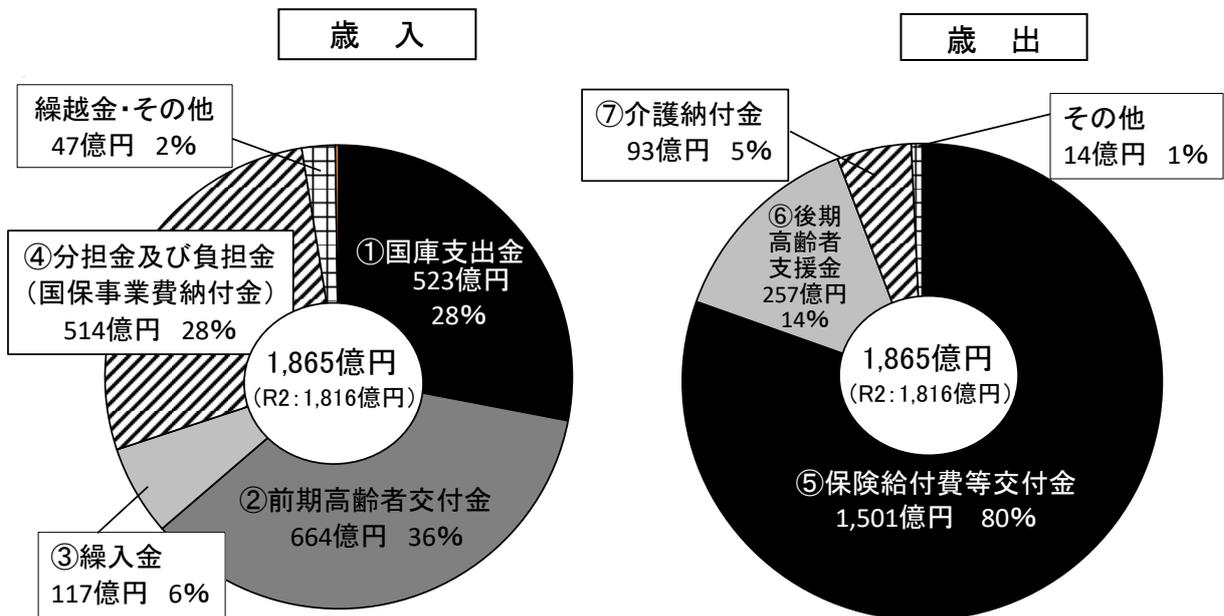
都道府県が国民健康保険財政運営の責任主体となり、市町村ごとの国保事業費納付金の額の決定や、保険給付に必要な費用を市町村に対して支払うことにより、国保財政の収入と支出を管理するために特別会計を設置する。

※ 国民健康保険法第10条に基づく設置

2 国民健康保険特別会計のイメージ



3 令和3年度歳入歳出予算の構成



<参考：当初予算比較>

- ②前期高齢者交付金
65歳以上の被保険者加入割合に応じ交付される交付金
- ④国保事業費納付金の種類
医療給付費分・後期高齢者支援金分・介護納付金分
- ⑤保険給付費等交付金の種類
【普通交付金】
市町村の保険給付費を全額交付
【特別交付金】
市町村の個別の事情に着目して交付

歳入	金額(億円)		前年比	歳出	金額(億円)		前年比
	R2	R3			R2	R3	
①国庫支出金	520	523	100.6%	⑤保険給付費等交付金	1,448	1,501	103.7%
②前期高齢者交付金	630	664	105.4%	⑥後期高齢者支援金等	261	257	98.8%
③繰入金	118	117	99.7%	⑦介護納付金	96	93	97.6%
④納付金	510	514	100.7%	その他	12	14	112.4%
繰越金	35	43	122.4%	-	-	-	-
その他	3	4	125.1%	-	-	-	-
合計	1,816	1,865	102.7%	合計	1,816	1,865	102.7%